

Devotion Guide/ユースマナ Youth Manna 表面：12/26～1/1 裏面：1/2～1/8 マルコ1:35 さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。	2023/1/2(月) 詩篇2篇 1篇の最初と2篇の終わりは同じことば「幸いなことよ」だね。これはこの2つの詩篇がセットということなんだ。1篇のテーマは「みおしえ(聖書)」で、2篇は「メシア(イエス様)」が中心にあるよ！ ●7vは新約聖書の有名なシーンの預言だよ。どんなシーンだったかな？(マタイ3:17) () ●1-3vを見ると、人々はメシア(=油注がれた者)にどんな態度を示しているかな？ () ●きみ自身のイエス様に対する態度はどうか？休み中だからこそイエス様と一緒にできることってあるよね。何する？ ()	2023/1/3(火) 詩篇3篇 ●アブサロムとはダビデ王の息子。彼はダビデ王に謀反を起こしたため、ダビデは彼から逃げなければならなかった。ダビデは家来と共に都から離れ荒野に出る。もし君がダビデの立場だったらどんな気持ちになるだろうか？ ●ダビデはどんな時も神様に信頼していた。敵ではなく神様が自分を取り囲んでいることを知っていたので、普通なら眠れないような状況にあってもダビデの心には平安があったんだ(5,6)。君の心にはどんな不安や恐れがあるだろうか？神様に信頼し、神様が助けてくださることに確信を持って祈ろう！	2023/1/4(水) 創世記1:1-13 今日から2週間、創世記を読む。1-11章には、世界の始まりと生き物の始まり、そして人とその子孫の始まりについて記されている。 1章は「はじめに神が天と地を創造された。」(1)ということばから始まる。聖書は、私たちが住む世界と私たちを含めた全ての始まりは、聖書の神であると宣言している。続いて、この神はどのように世界と人を創造したのかを語る(2-31)。大水の上に闇があり、そこに神の霊があったところから「光、あれ。」とみことばを発せられた。神はここからご自分のみことばをもって世界を創造される。 祈り：創造主である神様、世界と人を見みことばによって造ってくださり感謝します。
2023/1/5(木) 創世記1:14-31 今日の箇所では、天地創造の第4日-第6日が記されている。昨日のマナでも触れているかも知れないが、ここの第一日の区切りは、私たちの1日(24時間)ではなく、ある一定のまとまった期間(時代)を大きく六つの段階に分けたものとも考えられる。第6日を経て神様は全てのものを造られた。 26v.神様は人に全てのものを支配する権利を与えられた。今、人は遺伝子操作など神様が造られたものに手を加える技術まで身につけている。それが正しいのか正しくないのかは分からない。でも、それほどの技術を手に入れても世界は一向に平和になっていない。 頼るべきものを間違えていないだろうか？神様を神様としよう！！	2023/1/6(金) 創世記2:1-14 1-3節を読もう。今、世界のほとんどの人々は七日間(一週間)のリズムで生きているね。これは聖書の語る創造のわざに基づいているんだ。そして七日目を安息日として聖なる日とする理由はここにあるんだよ。 ★7節を読もう。どのようにして人は生きるものとなったと書いてあるかな？ ここから、私たちは偶然に存在しているのではないということが分かるね。私たちは自分の意志で人生を始めたのでも、自分で生きているのでもないんだ。神様によっていのちを与えられ、生かされているのが私たちなのであれば、私たちにとって神様と親しい交わりを持って生きるとはどれほど大切なことだろうか。今日も神様とともに生きることができるよう祈ろう！	2023/1/7(土) 創世記2:15-25 神様は人にたくさんのものを与えてくださった。まずは居場所と働き、そして食べるものに、助け手となる存在。その中で「善悪の知識の木からは食べてはならない。」という約束も与えられたものの一つだね。神様は私たち人をただ言うことを聞くロボットのように造ったのではなく、自分の意思で神様に従うか、従わないか選ぶことができるようにされた。それは神様が私たちと心からの関係を持ちたいと思ってくださっているからなんだ。 今自分に神様が与えてくださっているものは何か書き出してみよう！そして神様に従う選びをしたら何ができるか考えよう！	2023/1/8(日) 創世記3章 「食べてはいけない」と言われていた木から実を取って食べた二人に対して、神様は「あなたはどこにいるのか」と語りかけた。 その問いかけは人を責める言葉というよりも、あなたのいるべき位置はどこなのかという愛に基づく問いだった。 私たちにも、時に神様は「あなたはどこにいるのか」と問いかけられる時がある。その時、私たちはなんと答えるだろうか。隠れるだろうか。それとも「私はここにいます」と自信をもって答えるだろうか。 私たちがどこに立つべき、いるべきなのか、みことばを読み、考えよう。